

—関連施設だより—

新中核病院をめざして

田邊 義博

筑西市民病院

Toward to New Core Hospital

Yoshihiro Tanabe

Chikusei City Hospital

昭和 47 年に開院した筑西市民病院（旧下館市民病院）も 40 年を経過し大きな岐路に立っています。開院当初から日本医科大学が大きく関与し茨城県県西地区の中核病院の一つとして地域医療に貢献し、また若手医師の臨床研修の場としてその役割を果たしてきました。しかし新医師臨床研修制度などによる影響で大学からの派遣が徐々に縮小し、また 2011 年 3 月 11 日の震災による建物被害による影響などもあり、5 階から 3 階までの病棟を減築して新たに 50 床の新病棟と手術室を新設し規模を縮小して 8 人の常勤医師で急性期の診療を行っています。

また隣接した桜川市の公的病院である県西総合病院も同じような震災による建物被害、医師数の減少もあり地域医療再生計画に基づく両院の合併による 300 床規模の新中核病院建設予定です。

新病院は 2.5 次救急まで可能で地域救急医療のコントロールタワー的役割、茨城県県西地区にはない教育病院が期待されています。

現在の状況では 1 大学で多くの医師派遣は困難であり、近隣の自治医大、筑波大、獨協医大など複数の大学からの協力が必要になるかと思えます。ぜひ今まで特定関連病院として関与してきた日本医科大学からも診療・教育の中核になる人材の投入をお願いし、北関東の卒後研修病院の拠点になれるように考えています。今後ともご支援ご鞭撻をお願いいたします。



震災後新たに増設した 50 床の新病棟



新設した手術室

(受付：2013 年 11 月 14 日)

連絡先：田邊義博 〒308-0847 茨城県筑西市玉戸 1658 筑西市民病院 病院長

URL: <http://www.chikusei-cityhp.jp/>E-mail: tanabe@chikusei-cityhp.jpJournal Website (<http://www.nms.ac.jp/jmanms/>)